

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については、毎年3月31日です。その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
期末配当の基準日	毎年3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
公告方法	電子公告により行う*。
公告掲載 URL	http://www.sbigroup.co.jp/investors/koukoku/

\*ただし、事故等やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。



# 株主通信

SBIホールディングス株式会社

## 第17期中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日

【証券コード：8473】

### 単元未満株式の買取・買増請求のご案内

当社では2012年10月1日より、単元株式数を100株とする単元株制度を採用致しました。

単元未満株式(1株～99株)をご所有の場合、「単元未満株式の買取請求」により当社に買取請求し、売却することができます。

また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数(100株)に不足する数の株式を買増請求し、100株単位とすることもできます。

この制度をご利用になる場合は、右記の口座管理機関へお問合せください。

なお、上記買取・買増請求以外に、単元未満株式の独自の取引サービスを取り扱っている証券会社もございます。詳しくは、お取引の証券会社へお問合せください。

※お手続きにあたり、お取引の証券会社等より手数料を請求されることがあります。また、期末等の基準日前の一定期間ならびにその他受付停止期間が設定された場合、買取請求および買増請求の受付を停止致しますので、あらかじめご了承ください。本案内は単元未満株式を保有されている株主の皆さまを対象に、株式に関する諸手続についてご案内するものです。特定の証券会社との取引の勧誘や、単元未満株式の買取請求または買増請求の勧誘を目的とするものではありません。これらについては、必ずご自身のご判断により行ってくださいますようお願い申し上げます。

① 証券会社の口座に記録された株式をお持ちの株主様



お取引の証券会社へお問合せください。

② 特別口座に記録された株式をお持ちの株主様



上記「株主メモ」に記載のみずほ信託銀行証券代行部へお問合せください。

### SBIホールディングス株式会社

〒106-6019 東京都港区六本木一丁目6番1号  
TEL: 03-6229-0100  
E-mail: inq-ir@sbigroup.co.jp

#### 〈免責事項〉

この報告書に記載されている、SBIホールディングス(株)および連結子会社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実のないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは各資料発表時点においてSBIホールディングス(株)の経営方針により、入手可能な情報およびSBIホールディングス(株)が合理的であると判断した一定の前提に基づいて作成したものです。したがって、主要市場における経済情勢やサービスに対する需要動向、為替相場の変動など、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている見通しとは、異なる結果となり得ることをご承知おきください。



株主の皆さまへ	01
決算ハイライト	03
セグメント別業績の概況	04
連結財務諸表	05
特集：金融サービス事業における3大コア事業	07
トピックス	10
サービス紹介	12
会社概要・株式の状況	18
株主メモ	19

## さらなる成長と収益力の強化による 企業価値の向上を目指して

SBIホールディングス株式会社  
代表取締役 執行役員社長

北尾 吉孝



### 過去最高の営業利益を計上した2015年3月期上半期

株主の皆さまには、平素より格別のご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

2015年3月期上半期(2014年4月～9月)は、当社の業績に大きな影響を与える国内株式市場における個人株式委託売買代金<sup>※1</sup>が前年同期と比べ35%下落するなど低調に推移しました。

このような事業環境の中、当社の今期上半期の連結業績は、営業収益(売上高)は1,133億円(前年同期比11.6%減)、営業利益は349億円(同1.3%増)、税引前四半期利益は325億円(同1.5%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は258億円(同46.8%増)となりました。特に営業利益については、前年同期と比べ株式市場が低調であったにもかかわらず好業績をおさめた金融サービス事業が大きく貢献し、上半期として過去最高を更新しました。

また四半期ごとの業績では、第2四半期(2014年7月～9月)は第1四半期(2014年4月～6月)比で営業収益は55.1%増、営業利益は472.1%増、税引前四半期利益は580.1%増、親会社の所有者に帰属する四半期利益は173.3%増と大幅な増収増益を達成しており、これをセグメント別にみても、第2四半期の営業収益、税引前四半期利益は、すべてのセグメントにおいて第1四半期比で増収増益を達成しています。この第2四半期の業績においては、SBIモーゲージ株式の売却益160億円の計上が大きく貢献していますが、SBIモーゲージ株式の売却による影響をすべて控除<sup>※2</sup>した場合でも、第2四半期の当社の連結業績は第1四半期比で営業収益は26.2%増、営業利益は211.2%増、税引前四半期利益は266.6%増と増収増益を達成しております。

### 2015年3月期配当予想について

この業績等を踏まえ、2015年3月期の普通配当は1株当たり20円、さらに創業15周年の記念配当5円を加え、年間配当は前期比で5円増となる1株当たり25円<sup>※3</sup>を予想しております。なお、今期通期の業績等を踏まえさらなる利益還元が可能と判断した場合には、普通配当の引き上げを検討したいと考えております。

※1 東京・名古屋2市場1,2部等。

※2 当第1四半期および第2四半期のSBIモーゲージとその子会社の業績(第2四半期は7月分のみ)ならびに、当第2四半期に計上されたSBIモーゲージ株式売却益を控除。

※3 上記配当予想は現時点での予想数値であり、実際の配当は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

### 今後の成長と収益力強化を実現するために

当社では今後、下記の取り組みに注力することで、さらなる成長とグループ全体の収益力強化を目指します。

#### ① 事業の『選択と集中』により創出したキャッシュ・フローを投下資本利益率の高い事業の強化や各種財務比率の改善に充当

当社は金融サービス事業、アセットマネジメント事業、バイオ関連事業を主要3大事業と定め事業を展開しておりますが、事業の『選択と集中』を推し進めるにあたり、この3大事業以外の分野は収益に関係なくノンコア事業として原則的に売却、株式公開、グループ内併合を進めてまいります。また、金融サービス事業においても証券・銀行・保険をコア事業とし、それらコア事業とのシナジーの有無、強弱を判断基準に、同様に『選択と集中』を加速させ、グループ内で重複する事業についても一本化を推進してまいります。このように事業の『選択と集中』を進めることでキャッシュ・フローを創出し、回収した資金は投下資本利益率の高い事業の強化や各種財務比率の改善に充てることによって、まずは自己資本利益率(ROE)10%を達成し、その後さらなるROEの向上を目指してまいります。

#### ② さらなるグループ内シナジーの追求

当社グループは、単一の企業では成し得ないシナジー効果と相互進化による高い成長ポテンシャルを実現すべく「企業生態系」を構築し、様々な事業間でのシナジーを追求しております。例えば、SBI証券はすでに最良執行(SOR)システムでSBIジャパンネクスト証券と連携していましたが、今後は高い開発力を有するSBIジャパンネクスト証券システム部門との連携を強化することによって、SBI証券のシステム改修や新サービス提供をさらに推進していきます。また、SBI証券はSBIインベストメントとの連携を通じ、新規公開(IPO)の引受一貫体制の強化も進めています。さらに、SBIマネープラザを中心としてグループ各社が保有する富裕層顧客向けビジネスの強化が進められているほか、保険事業においても当社グループの投資先企業との連携により保険募集が拡大していることなど、これまでとは異なる事業間での新たなシナジーも発揮されており、ビッグデータの戦略的活用と相まって、さらなる収益力の向上に寄与するものと考えております。

#### ③ 現地パートナーとの提携を通じた投資事業の海外展開および海外金融サービス事業の深化

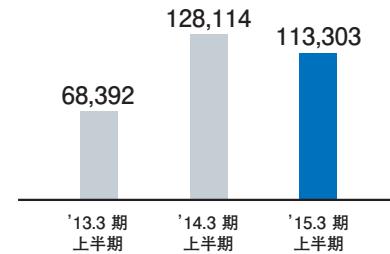
当社は2005年よりアジア地域を中心とする成長力の高い新興諸国での投資を進めておりますが、このたび、世界有数のハイテクベンチャー集積地であるイスラエルの大手ベンチャーキャピタルVertex社との戦略的提携に合意し、イスラエルでの投資事業の拡大を進めてまいります。また、中国では現地パートナー企業である新希望集団、陸家嘴集団と連携したオンライン金融生態系の構築準備が進んでいるほか、インドネシアではモーニングスターの子会社であるイー・アドバイザー社と現地パートナーとで合弁会社を設立し、投資評価事業や投資助言サービスの提供に向けて始動するなど、引き続き海外金融サービス事業の深化にも注力しております。

#### ④ ALA関連事業における健康食品等の販売促進と創薬研究開発の加速化

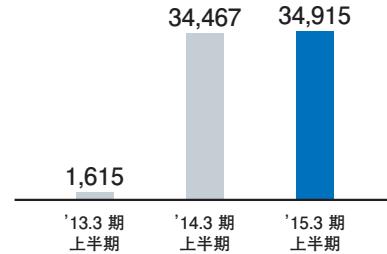
早期収益化を目指すALA関連事業におきましては、国内外で健康食品・化粧品のプロモーションの強化を進めるとともに、創薬の研究開発を加速致します。国内ではすでに脳腫瘍の術中診断薬として発売されている『アラグリオ®』の膀胱がんへの適応拡大を目指し、申請に向けた準備を進めているほか、がん化学療法による貧血治療薬は医師主導治験(フェーズⅡ)が行われています。また海外では、バーレーンにおいてALAを利用した糖尿病や光光学診断の臨床研究等が進んでおり、中国でも、当社グループが40%出資する蘇州益安生物科技有限公司が肥料、飼料、健康食品等の製造・販売に向けた準備を進めるなど、ALA関連事業が本格化しております。

当社と致しましては、さらなる成長と収益力の強化を実現することで、企業価値を向上させるべく、全役職員一同尽力してまいり所存でございます。株主の皆さまにおかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

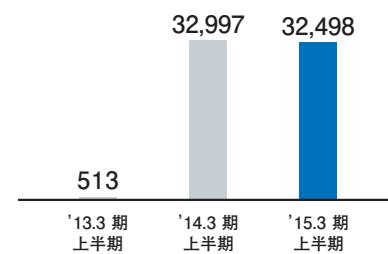
営業収益(百万円)



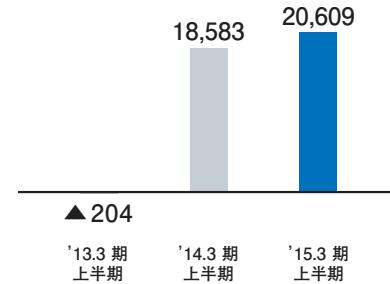
営業利益(百万円)



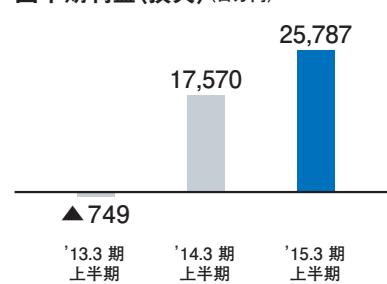
税引前四半期利益(百万円)



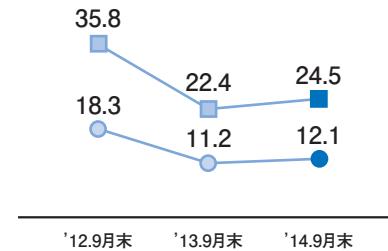
四半期利益(損失)(百万円)



親会社の所有者に帰属する四半期利益(損失)(百万円)

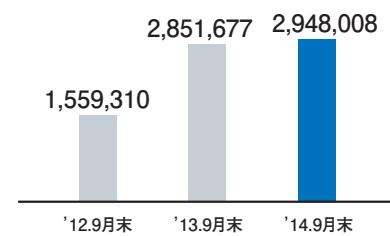


実質的親会社の所有者帰属持分比率<sup>※1</sup>(%)  
親会社の所有者帰属持分比率(%)

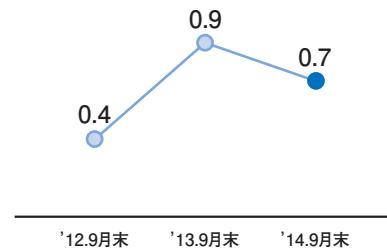


■ 実質的親会社の所有者帰属持分比率  
● 親会社の所有者帰属持分比率

資産合計(百万円)



PBR(1株当たり親会社の所有者帰属持分倍率)<sup>※2</sup>(倍)



$$PBR = \frac{\text{各期末当社株式東証終値}}{\text{各期末1株当たり親会社の所有者に帰属する持分}}$$

(2014年9月末当社株式東証終値: 1,228円)

※ 百万円未満四捨五入

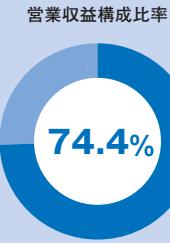
※1 証券会社特有の資産・負債勘定の影響を考慮した実質的な親会社の所有者帰属持分比率。

※2 当社は、2012年10月1日付で株式1株につき10株の分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、選及修正を行った場合の数値を基に計算、表記しています。

## 金融サービス事業

営業収益 **84,276** 百万円  
(前年同期比 16.1% 増)

税引前四半期利益 **38,266** 百万円  
(前年同期比 106.2% 増)



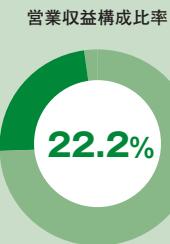
活況を呈した前年同期と比べ市場環境は低調に推移しましたが、金融サービス事業の業績は前年同期比で増収増益を達成し、営業利益は上半期での過去最高を更新しました。

同事業内において株式市況の影響を受けにくい銀行事業や保険事業が順調に拡大したほか、継続的な費用削減やシナジー効果の追求により各社の収益力が向上し、SBIジャパンネクスト証券やSBI FXTトレード、SBIマネープラザなどで上半期過去最高益を更新しました。また、SBI証券におきましても収益源の一層の多様化を進め、個人株式委託売買代金<sup>※1</sup>が前年同期比で35%下落したにもかかわらず、同社の税引前四半期利益は10%減に留まりました。

## アセットマネジメント事業

営業収益 **25,180** 百万円  
(前年同期比 49.6% 減)

税引前四半期利益 **▲ 557** 百万円  
(前年同期比 18,762百万円 減)



国際会計基準(IFRS)の採用していることから保有上場銘柄の各四半期末の株価が業績に大きな影響を与えましたが、保有株式の一部売却や好調なSBI貯蓄銀行がアセットマネジメント事業の業績の下支えとなりました。

特にSBI貯蓄銀行は、好調な韓国の不動産市況を背景に債権回収等が順調に推移したこともあり、今期上半期は77億円の税引前四半期利益を計上しております。

また、当社グループ投資先の今期におけるIPO、M&A案件は16件を見込んでおり、今後の業績への貢献が期待されます。

## バイオ関連事業

営業収益 **827** 百万円  
(前年同期比 44.4% 減)

税引前四半期利益 **▲ 1,751** 百万円  
(前年同期比 1,003百万円 減)



前年同期には医薬品の開発シーズを一部譲渡したことによる収益を計上していたことから、今期上半期は減収減益となりました。

現在注力しているALA関連事業では、健康食品・化粧品のプロモーションを強化しており、ALA配合商品の国内での取り扱い店舗数は4,365店舗(2014年11月12日時点)を突破しました。今後も売上拡大を目指し、引き続きプロモーションを強化する一方、商品ラインナップのさらなる拡大、充実を進めてまいります。

また、ALAを用いた創薬の研究開発も国内外で順調に進捗しているほか、中東地域や中国を中心とする海外での事業展開も引き続き進めています。

※ 報告セグメントには含まれない「その他」の区分があり、住宅不動産関連事業などが含まれます。

※1 東京・名古屋2市場1、2部等。

連結財政状態計算書(百万円)

科目	前期末 2014.3.31	当第2四半期末 2014.9.30
<b>資産</b>		
現金及び現金同等物	276,221	238,178
営業債権及びその他の債権	336,206	298,079
証券業関連資産		
預託金	935,497	1,108,692
信用取引資産	352,675	311,180
その他の証券業関連資産	451,321	469,758
<b>証券業関連資産計</b>	<b>1,739,493</b>	<b>1,889,630</b>
その他の金融資産	30,593	25,989
営業投資有価証券	127,365	117,560
その他の投資有価証券	49,234	58,295
持分法で会計処理されている投資	39,820	41,953
投資不動産	33,195	29,984
有形固定資産	11,826	11,000
無形資産	196,438	200,771
その他の資産	26,513	28,352
繰延税金資産	8,400	8,217
<b>資産合計</b>	<b>2,875,304</b>	<b>2,948,008</b>

**POINT 1** 資産合計／証券業関連資産／負債合計／証券業関連負債

SBIモーゲージ株式を売却し同社およびその子会社が連結対象から外れたことによって、資産サイドでは営業債権及びその他の債権を中心に合計1,082億円、負債サイドでは社債及び借入金を中心に合計909億円それぞれ減少しました。一方で証券業関連資産が1,501億円、証券業関連負債が1,172億円それぞれ増加したこと等から、連結資産は727億円、連結負債は536億円それぞれ増加しています。

科目	前期末 2014.3.31	当第2四半期末 2014.9.30
<b>負債</b>		
社債及び借入金	440,112	340,029
営業債務及びその他の債務	53,503	73,580
証券業関連負債		
信用取引負債	186,806	104,778
有価証券担保借入金	211,671	247,206
顧客からの預り金	492,159	574,537
受入保証金	439,927	497,951
その他の証券業関連負債	287,350	310,666
<b>証券業関連負債計</b>	<b>1,617,913</b>	<b>1,735,138</b>
顧客預金	302,314	319,930
未払法人所得税	10,362	9,508
その他の金融負債	38,015	39,985
その他の負債	15,767	11,562
繰延税金負債	8,855	10,757
<b>負債合計</b>	<b>2,486,841</b>	<b>2,540,489</b>
<b>資本</b>		
資本金	81,681	81,681
資本剰余金	152,725	152,315
自己株式	▲ 5,140	▲ 5,132
その他の資本の構成要素	16,225	26,661
利益剰余金	80,140	101,515
親会社の所有者に帰属する持分合計	325,631	357,040
非支配持分	62,832	50,479
<b>資本合計</b>	<b>388,463</b>	<b>407,519</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>2,875,304</b>	<b>2,948,008</b>

連結損益計算書(百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 2013.4.1～2013.9.30	当第2四半期 連結累計期間 2014.4.1～2014.9.30
営業収益	128,114	113,303
営業費用		
営業原価	▲ 33,253	▲ 24,863
金融費用	▲ 9,623	▲ 8,280
販売費及び一般管理費	▲ 46,745	▲ 44,401
その他の費用	▲ 3,819	▲ 2,429
営業費用合計	▲ 93,440	▲ 79,973
持分法による投資利益	▲ 207	1,585
<b>営業利益</b>	<b>34,467</b>	<b>34,915</b>
その他の金融収益・費用		
その他の金融収益	388	164
その他の金融費用	▲ 1,858	▲ 2,581
その他の金融収益・費用合計	▲ 1,470	▲ 2,417
税引前四半期利益	32,997	32,498
法人所得税費用	▲ 14,414	▲ 11,889
四半期利益	18,583	20,609
<b>四半期利益の帰属</b>		
親会社の所有者	17,570	25,787
非支配持分	1,013	▲ 5,178

**POINT 2** 営業利益／四半期利益／親会社の所有者に帰属する四半期利益

営業収益は減収となったものの、営業利益は上半期として過去最高を更新しており、親会社の所有者に帰属する四半期利益(累計)は前年同期比46.8%増の258億円となりました。なお第2四半期(7-9月)は、SBIモーゲージの売却益を除いた場合でも第1四半期(4-6月)比で大幅な増収増益を達成しており、業績は堅調に推移しています。

連結包括利益計算書(百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 2013.4.1～2013.9.30	当第2四半期 連結累計期間 2014.4.1～2014.9.30
四半期利益	18,583	20,609
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	1,190	7
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,558	10,750
税引後その他の包括利益	5,748	10,757
四半期包括利益	24,331	31,366
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	23,560	36,151
非支配持分	771	▲ 4,785

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)(百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 2013.4.1～2013.9.30	当第2四半期 連結累計期間 2014.4.1～2014.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,407	▲ 20,553
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,465	20,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,424	▲ 44,707
現金及び現金同等物の増減額	71,296	▲ 44,849
現金及び現金同等物の期首残高	133,362	276,221
現金及び現金同等物に係る 為替変動による影響	2,287	6,806
現金及び現金同等物の四半期末残高	206,945	238,178

**POINT 3** 営業、投資、財務活動によるキャッシュ・フロー

SBI貯蓄銀行の貸付金増加の影響で営業活動によるキャッシュ・フローが206億円の支出となり、一部社債の償還や借入金の返済を行っていることから、財務活動によるキャッシュ・フローは447億円の支出となっています。一方、投資活動によるキャッシュ・フローは、SBIモーゲージ株式の売却により204億円の収入となりました。

## 金融サービス事業における3大コア事業

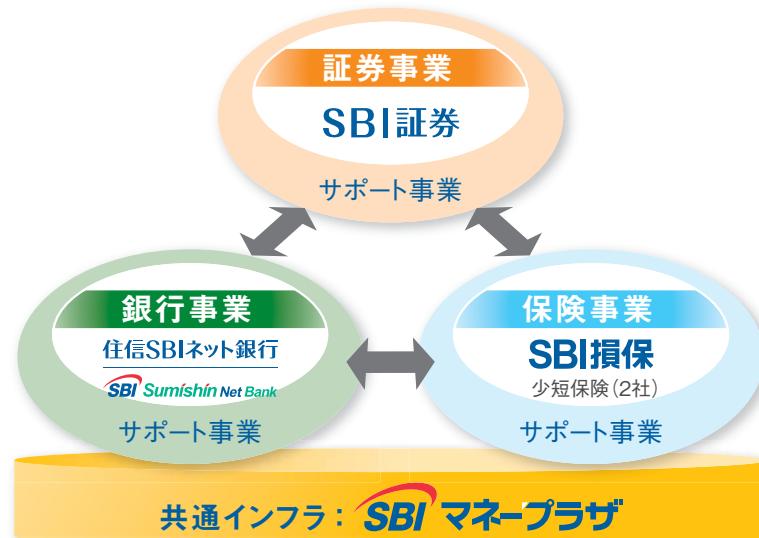
SBIグループの金融サービス事業ではインターネットを活用した低コストで利便性の高い金融サービスを提供しております。SBIグループは日本版金融ビッグバンを受け、1999年10月にSBI証券がネット取引を開始したのを皮切りに様々なサービスを展開し、2007年9月に住信SBIネット銀行が、2008年1月にSBI損害保険(SBI損保)が開業しました。その結果、現在では証券・銀行・保険事業などあらゆる金融サービスをグループ内に有する世界的に見ても極めてユニークなインターネット総合金融グループとなっています。

### 金融サービス事業の事業構造

金融サービス事業はSBI証券を中心とする証券事業、住信SBIネット銀行を中心とする銀行事業、そしてSBI損保等の保険事業を3大コア事業として定めており、各事業は中心となるコア事業とそれをサポートする事業で構成されています。

さらに全国各地に店舗展開し、あらゆる金融商品の相談窓口を提供するSBIマネープラザを各コア事業の共通インフラとすることで、インターネットだけではなく、対面での取引も可能となっております。

このようにSBIグループの金融サービス事業では「ネット」と「リアル」を融合したサービス提供によって日本最大級の金融商品ディストリビューターとなることを目指していきます。



### シナジーによる事業の拡大

当社では金融サービス事業における3大コア事業を拡大していくために、各事業における中心事業とサポート事業とのシナジー、および3大コア事業間でのシナジーを徹底追求しております。

例えば証券事業においてSBI証券は株式売買の執行に際して、証券取引所だけでなく、サポート事業であるSBIジャパンネクスト証券のPTS(私設取引システム)市場も活用しており、顧客の注文はPTS市場と証券取引所の2つの市場からより有利な条件の市場にて執行されます。その他SBI証券ではSBIジャパンネクスト証券が誇る高いシステム・ソフトウェアの開発力を活用することにより、システムコストの削減や新サービスの提供を推進しています。また、3大コア事業間でのシナジーにおいても、住信SBIネット銀行がハイブリッド預金等のSBI証券との連携したサービスを提供することにより急激な成長を遂げることができました。

以上のように、あらゆる事業間におけるシナジーを徹底追求することにより、金融サービス事業では今後も更なる成長を目指していきます。

※住信SBIネット銀行は持分法適用会社です。

## 証券事業

SBI証券は口座数、個人株式委託売買代金、預り資産のいずれにおいても、オンライン証券業界で圧倒的トップの地位を築いています。口座数は2014年6月に300万を突破し、NISA(少額投資非課税制度)口座数においても、オンライン証券で1位、全証券会社でも大手対面証券会社2社に次ぐ3位に位置する\*など、証券業界全体での存在感を高めています。今後も投資信託等のさらなる商品の拡充のほか、IPO引受等の拡大にも取り組むなど、より一層の顧客満足度の向上に努めていきます。

\*2014年9月末、SBI証券調べ

### SBI証券

**第1位** 2014年度版  
「オリコン顧客満足度ランキング™」  
「ネット証券会社」部門 **8年連続!**

**最優秀部門賞**  
「コンタクトセンター・アワード2014」  
「最優秀オペレーション部門賞」 **4年連続!**

## 銀行事業

住信SBIネット銀行は、国内最大の信託銀行である三井住友信託銀行とSBIホールディングスの合併会社で、日本で唯一預金残高が3兆円を超えるインターネット専業銀行です。2014年5月には口座数が200万を突破し、10月には住宅ローン取扱額が2兆円を超えるなど、インターネット専業銀行No.1の地位を着実に築いています。今後も各種預金やローン商品のみならず、純金積立サービスをはじめとする各種商品や「スマート認証」等のセキュリティ対策、口座振替の拡充等様々なサービスをさらに拡充し、お客様の多様なニーズにお応えできるよう努めていきます。

### 住信SBIネット銀行 SBI Sumishin Net Bank

**第1位** 2014年度版  
「オリコン顧客満足度ランキング™」  
「ネット銀行」部門 **4回目!**

**第1位** JCSI(日本版顧客満足度指数)  
「銀行業界」顧客満足度 **6年連続!**

## 保険事業

SBI損保は自動車保険の保険料の安さを武器に急成長しています。近年ではがん保険の発売や、他社商品の取り扱いにより商品拡充を行うなど、収益力強化に力を注いでいます。

また保険事業では、少額短期保険事業者であるSBI少額短期保険、SBIいきいき少額短期保険を傘下に加えたことにより、保険会社間のシナジー創出だけでなく、資金運用、リスク管理等の情報やノウハウ、人材など保険事業に関わるリソースの効率的な利用が可能となり、新たな成長の基盤となっています。

### SBI損保

**第1位** 週刊ダイヤモンド(2014年4月5日特大号)  
「自動車保険料ランキング」  
調査を行った「車両保険なし」のパターンすべてで、No.1を獲得! **6年連続!**

**第1位** 2014年度  
「オリコン顧客満足度ランキング™」  
自動車保険部門「保険料の満足度」 **5年連続!**

## 数字で見る金融サービス事業

1999年の事業開始以来15年間で、SBIグループの金融サービス事業が達成してきた数字の一部をご紹介します。

証券(口座数)、銀行(口座数)、 保険(契約数)の合計顧客基盤	SBI証券の預り資産残高	住信SBIネット銀行 預金残高
<b>592.9</b> 万件	<b>8.4</b> 兆円	<b>3兆3千億</b> 円超
SBI損保における契約者 年平均成長率(CAGR)	SBI証券が取扱う ノーロード投資信託数	住信SBIネット銀行の 口座振替サービス対応企業数
<b>89.9</b> % (2008年9月末～2014年9月末)	<b>533</b> 本 (2014年10月16日現在)	<b>70</b> 社超
SBI損保 週刊ダイヤモンド 「自動車保険料ランキング」	SBI証券 IPO引受関与率	SBI証券 個人株式委託売買代金シェア
<b>6</b> 年連続 <b>第1</b> 位 (2009年度～2014年度)	<b>84.6</b> % <sup>※1</sup> (2015年3期上半期)	<b>36.8</b> % <sup>※2</sup>

※ 特に記載のないものは、2014年9月末時点での数値

※1 2015年3期上半期(2014年4月～2014年9月)におけるSBI証券引受社数(22社)を全新規上場会社数(26社)で除した数値

※2 2015年3期上半期(2014年4月～2014年9月)における東京・名古屋2市場1、2部等の売買代金を基に計算

## トピックス ～SBIグループの最近の出来事をご紹介します。

### スマートフォンが株価を教えてくれる！ SBI証券、業界初LINE活用サービスを開始

SBI証券は業界初<sup>※1</sup>となるスマートフォンアプリ「LINE」を使ったサービスの提供を始めました。SBI証券のLINE公式アカウントを「友だち」に追加した上で、同社の公式アカウントに宛ててキーワードや銘柄コードを送信すると、すぐに株価情報<sup>※2</sup>が表示されます。さらに、2014年内には当アプリを使っの株式発注機能や、SBI証券の詳細情報・注文画面にすぐにアクセスする機能<sup>※3</sup>を拡充できるよう準備を進めています。

※1 2014年9月30日時点SBI証券調べ

※2 通常は20分遅れの株価を配信しますが、お客様のLINEアカウントと当社総合口座を紐づけることで、リアルタイム株価情報を照会することができます。照会可能銘柄は、国内株式・ETF、日経平均株価、TOPIX、為替レート(米ドル円、ユーロ円)です。

※3 あらかじめユーザーネーム、パスワードを入力し、自動ログインをオンに設定する必要があります。



QRコード<sup>※4</sup>よりSBI証券公式アカウントを「友だち」に追加できます。  
※4 QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

### SBIビジネスサポートオペレーター、快挙達成！

法人向けコンタクトセンター等を運営するSBIビジネスサポートのオペレーター3名が、2014年10月に行われた公益財団法人日本電信電話ユーザ協会東京支部が主催する「第62回電話応対コンクール東京大会」に出場し、そのうち2名がそれぞれ優勝と優良賞を受賞しました。また、SBI証券のオペレーターも「第29回電話応対コンクール埼玉大会」において優勝を果たしました。

さらに、2014年11月に金沢で行われた全国大会には、東京大会で優勝したSBIビジネスサポートの1名と埼玉大会で優勝したSBI証券の1名、当グループから合わせて2名が出場し、SBIビジネスサポートのオペレーターが、見事、優秀賞に輝きました。



東京大会優勝、全国大会優秀賞受賞のSBIビジネスサポート永田さん

### SBI貯蓄銀行、事業運営の効率化を目指し、改革中！

SBI貯蓄銀行は、事業運営の効率化を目指し、2014年10月末付で傘下の3行(SBI2貯蓄銀行、SBI3貯蓄銀行、SBI4貯蓄銀行)と合併、韓国最大の貯蓄銀行となりました。

さらに、11月に入り、新たに韓国第2の港湾都市仁川、さらに韓国7大都市のひとつでもある光州にそれぞれ支店を開設致しました。今後も当局の許認可を前提に、人口の多い地域に重点を置いた支店開設を積極的に展開する一方で、収益性の低い店舗は閉鎖・移転を進め、より効率的な支店網の構築を図っていきます。



2014年11月に行われた合併記念式典の様子

## SBIファーマが医療機器の販売を開始。 助成事業としても医療機器を開発中！

SBIファーマより同社の第1号医療機器となる2色LED光源「アラダック」<sup>アラダック</sup>の販売が2014年4月に開始されました。すでに、医師が手術中に患者のがん箇所を特定する際の補助光源として使用されています。さらに紫色LD光源「Alcedo」<sup>アルセド</sup>の販売も準備中です。

また、ALAを利用した光線力学的療法用の緑色光源装置の開発は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構による「平成25年度イノベーション実用化ベンチャー支援事業」の助成事業に採択されており、大阪大学工学研究科 粟津邦男教授らとともに、励起光の照射によりがん細胞を壊死させる療法の開発を進めています。



SBIファーマの第1号医療機器「アラダック」

## ALA配合の健康食品が続々登場！

SBIアラプロモではALAを配合した健康食品をさらに手軽に取り入れていただけるよう、「アラプラス ゴールド 1DAY（愛称：ワンデイ）」や、「アラプラス ゴールド」の40粒タイプの商品を新発売しました。

商品拡充の一方で、SBIアラプロモの商品を取り扱うドラッグストア等は順調に増加しており、2014年11月末には全国約4,500店舗にまで広がり、様々な地域で商品をご購入いただけるようになります。

また、他社でもSBIファーマのALAを配合した健康食品の販売が広がり、株式会社太陽ではALAとトレハロースを配合した「ワスレン」「プラネン」等が発売されています。



2014年9月に新発売した「アラプラス ゴールド 1DAY」

## SBIウェルネスバンクの会員制健康サービス事業が 本格化へ

SBIウェルネスバンクは、医療法人社団T.O.P.ドクターズ 東京国際クリニックの運営を支援しています。2014年2月に東京丸の内にオープンした同院では、プレミアムな人間ドックや最先端の医療技術を含む幅広い選択肢から最適な医療の提供を目指しています。

同クリニックを中心に、SBIウェルネスバンクでは、中国からのメディカルツーリズムの招致強化や、「予防」+「治療」+「エイジマネジメント」の3領域からトータルなパッケージの提案による会員制健康サービス事業を推進しています。



同事業の中心となる東京国際クリニック

## 住信SBIネット銀行

住信SBIネット銀行 SBI Sumishin Net Bank

## 公営競技なら 住信SBIネット銀行！

住信SBIネット銀行のインターネット  
投票サービスはこんなに便利



### インターネット投票サービスについて

本サービスは、ボートレースや競馬など、各公営競技のオフィシャル団体が運営を行っている投票サービスに会員登録を行う際、住信SBIネット銀行を利用銀行として登録いただくことで、投票資金を住信SBIネット銀行の口座からリアルタイムで入出金できる便利なサービスです。パソコンや携帯電話からいつでも・どこでもインターネットで投票ができますようになります。当社の代表口座をお持ちのお客さまは、会員登録後すぐにご利用いただけます。

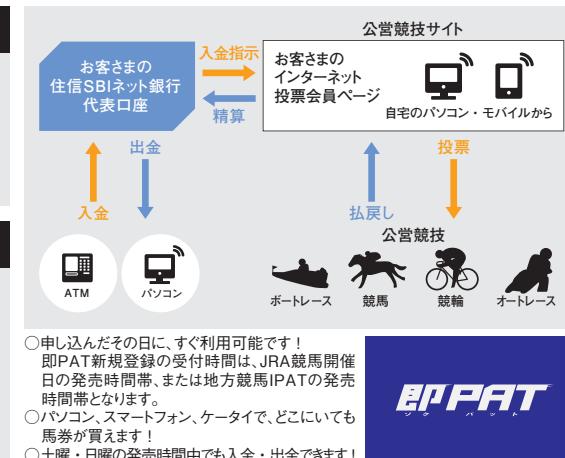
### 大好評！JRAのインターネット投票サービス即PATにも対応！

ダービーも、天皇賞も、有馬記念も、誰でも知ってるあのレースが住信SBIネット銀行の口座を使って買えるようになりました！

即PATとは銀行と提携したJRAのインターネット投票サービスのことで、当社の口座を持っていれば、申し込んだその日からパソコン・スマートフォン・ケータイで馬券が買えます。しかも発売時間中でも追加入金ができるスグレモノ！まさに、忙しい競馬ファンの頼もしい即戦力です！

#### 【ご注意事項】

住信SBIネット銀行の代表口座開設後に各競技のオフィシャルサイトにてインターネット投票の会員登録が必要です。20歳未満のお客さま、法人・営業性個人のお客さまは利用できません。お申込みには、住信SBIネット銀行の代表口座の口座番号、支店番号、ユーザーネーム、ログインパスワード、キャッシュカード暗証番号等が必要になる場合があります。



### お問合せはこちら

フリーダイヤル

0120-974-646

または 03-5363-7372

平日9:00～19:00 土・日・祝日9:00～17:00

※12月31日、1月1日～3日、5月3日～5日を除く

インターネット

<http://www.netbk.co.jp/>

すみしんSBI 検索

モバイルアクセス



SBIいきいき少額短期保険



被保険者様が亡くなられた際に100万円～900万円をお支払いします。

**死亡保険** ささやかでも大切な人への思いやり

# あんしん ◆ 世代

お葬式代程度を準備できる、手ごろな死亡保険です

「最後までまわりに迷惑をかけず身ざれいに生きたい」  
そんな声から生まれた、シンプルで負担の少ない死亡保険です。  
お手持ちの保険の上乗せや満期後の保障として、ご活用ください。

死亡保険金は“**100万円**から**900万円**まで”

こんな方には… **9**コース

●お葬式代だけでなく、  
遺品整理など、  
万一のときの費用に  
しっかり備えたい

**300万円**  
コースが  
おススメです!

●自分のお葬式代等に加え、  
配偶者がひとり暮らしに  
なることで増える出費  
(家事代行サービス、防犯サービスなど)  
にも備えたい

**500万円**  
コースが  
おススメです!

<B2-14-C-199 (14.10.23)>

保険料がお手ごろです!

たとえば…

**55歳・女性**なら  
月々**660円**

**54歳・男性**なら  
月々**880円**

※100万円コースの場合

お申し込みは  
**79歳**まで  
OK!

加入すると、便利なサービスもご利用いただけます!

- 人間ドック優待サービス
- 24時間無料電話健康相談サービス
- セカンドオピニオンサービス  
(ベストドクターズ®・サービス※)

※ベストドクターズ・サービスは、米国ベストドクターズ社 (Best Doctors, Inc.) が提供するサービスで、医師同士の相互評価で高い評価を得た日本国内の医師をご案内します。ベストドクターズはBest Doctors, Inc. の登録商標です。

※保険期間1年間の掛け捨て型保険です。1年間の保険料は責任開始時点の年齢に応じた金額となり、ご契約を更新された場合は更新時の年齢に応じた金額が翌年1年間の保険料となります。保険料は5歳刻みで変わります。

※死亡保険「あんしん世代」、医療保険「新しいいき世代」は、少額短期保険業者「SBI いきいき少額短期保険株式会社」の保険です。詳しくは、資料請求時にお送りする「ご契約に際しての大切な事柄」【契約概要】【契約喚起情報】【ご契約のしおり】【個人情報保護方針】等の資料をご覧ください。

死亡保険「あんしん世代」のほかに医療保険「新しいいき世代」もごございます。資料のご請求はお気軽にどうぞ!

フリーコール  
**0120-74-8164**

お客様の回線の契約種類によって無料ダイヤルにつながらない場合は  
03-6779-4150 <有料>  
受付時間 午前9時～午後7時(日・祝・休業日を除く)

インターネット  
**http://www.i-sedai.com/**

ホームページでは簡単な入力で保険料のお見積りができます。  
ぜひご利用ください。

SBIマネープラザ



税金のご相談もSBIマネープラザへ

# 2015年1月からの相続税法改正を控えて 知っておきたい我が家の相続税

どう残す? どう分ける? 安心して人生を楽しむために…

## 相続 のことも全国のSBIマネープラザへ

専門スタッフに相談

すぐにできる相続対策とは?

2015年の相続税法改正によって、  
相続税の課税対象者が大幅に増える  
と言われています。相続の基本的  
な考え方や、必要な対策方法などを  
マンツーマンでご案内します。



セミナーに参加

プロと一緒に相続税を計算!

税理士とFPがタッグを組んだ大好  
評の「プロと一緒に計算する 我が家  
の相続税セミナー」。ご自身の相続財  
産を『計算シート』で整理し、相続税  
の概算を導きます。



「株主通信を見た」とフリーダイヤルへお電話ください

証券、保険、住宅ローン、税金など「お金」のご相談にワンストップで対応します。

フリーダイヤル  
**0120-142-892**

携帯・PHSからもつながります。  
受付時間 平日8:00～18:00(年末年始を除く)

インターネット  
**http://www.sbi-moneyplaza.co.jp/**

SBIマネープラザ 検索  
お近くの店舗探し、来店予約、セミナーのお申込は  
SBIマネープラザのWEBサイトをご覧ください!



SBIカード株式会社



SBIレギュラーカードは年会費が無条件で永年無料！

年会費永年無料なのに、こんなにおトク！

- ポイント還元率最大1.2%!**  
 ショッピングご利用金額1,000円につき10ポイントが貯まります。  
 5,000ポイントで5,000円、10,000ポイントなら1.2倍の12,000円分を還元！
- 貯まったポイントはキャッシュバック!**  
 SBIカードで貯めたポイントは現金に交換！  
 お客様のご登録口座にキャッシュバック！
- 充実の国内・海外旅行傷害保険**  
 国内・海外旅行傷害保険金額は最高2,000万円。  
 しかもカードをお持ちでないご同行のご家族まで補償する家族特約付き！



インターネット決済専用プリペイドカード「バニラ Visa オンライン」全国で販売中！

プリペイドカードだから無審査・無記名で利用可能！

世界中のVisaオンライン加盟店でご利用できます。  
 全国のコンビニエンスストア・家電量販店でご購入できます。  
 詳しくはこちら → <http://vanilla-online.jp/>



※バニラ Visa オンラインはインコム・ジャパン株式会社の登録商標です。

お問合せはこちら

SBIカード・インフォメーションデスク

**0120-820-531**

(9:00～18:00 / 年末年始休)

フリーダイヤルをご利用頂けない場合 03-4330-0508

インターネット

<http://www.sbicard.jp/>

※お客様の個人情報については当社利用目的以外には使用いたしません。詳しくは、当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。

SBI FXトレード株式会社



SBI FXトレードは、SBIグループのFX取引専門会社です！

ドル/円が2007年8月以来となる118円台に上昇、動き出した為替市場！  
(2014年11月現在)  
**今、FX(外国為替証拠金取引)に注目が集まっています！**

SBIのFX取引は、、、

①取引に係るコストが低い

業界最狭水準のスプレッドで、取引に係るコストを削減。



②取引手数料無料・口座管理手数料無料

取引手数料は無料、口座管理手数料も無料。

③24時間どこでも取引可能

パソコンはもちろん、スマホでも取引が可能なので、  
 時間を問わずお客様のスタイルで取引可能。

今すぐスマホで  
アクセス!



詳しくはこちら

【外国為替証拠金取引に関するご注意】

口座開設・維持費および取引手数料は無料です。本取引は元本及び利益が保証されるものではありません。本取引は、取引金額(約定代金)に対して少額の取引必要証拠金をもとに取引を行うため、取引必要証拠金に比べ多額の利益を得ることもありますが、その一方で短期間のうちに多額の損失を被る可能性があります。本取引は、通貨等の価格又は金融指標の数値の変動により損失が生ずるおそれがあり、かつその損失の額が預託した証拠金の額を上回ることがあります。法人のお客様の場合、毎週末最終営業日の取引終了時間(夏時間午前5:30、冬時間午前6:30)の15分前時点で証拠金維持率が200%を下回っている場合、お客様の建玉を順次強制的に決済するため、意図せざる損失を被るおそれがあります。スワップポイントは金利情勢の変化等により変動しますので、将来にわたり保証されるものではありません。取引レートは2Way方式で買値と売値は同じでなく差があります。取引は1通貨単位からです。本取引にあたって必要な証拠金の額は取引通貨ごとに異なり、取引通貨レートに応じた取引額に対して一定の証拠金率(個人のお客様:4%(レバレッジ25倍)、法人のお客様:0.5%(レバレッジ200倍))の証拠金が必要となります。お取引を始めるに際しては、「契約締結前交付書面」等をよくお読みの上、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただき、ご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。

お問合せ

フリーコール

**0120-982-417**

携帯電話の方はこちら03-6229-0944

受付時間:月曜日～金曜日 (AM9:00～PM5:00) ※土日祝祭日を除く

インターネット

<https://www.sbifxt.co.jp/>

商号:SBI FXトレード株式会社(金融商品取引業者)

登録番号:関東財務局長(金商)第2635号

加入協会:一般社団法人 金融先物取引業協会(会員番号1588)

SBIアラプロモ



ALAを通じて、健康で活力のある社会を創造する。～「定期お届けコース」のご紹介

商品紹介



**通販限定** 年齢に負けない若々しさを導く  
**アラプラス CoQ10**

健康的な代謝をサポートするALAに、年齢に負けない若々しさを導くコエンザイムQ10。体の基礎に不可欠なビタミン類を配合し、体の内側からいきいきとした毎日を育む、エイジングサポートサプリメントです。

こんな方に  
オススメ! ■ いつまでも若々しくきたい  
■ 軽快な毎日を過ごしたい

**ALA** 健康的な代謝をサポート  
**コエンザイムQ10** エイジングケア\*をサポート

1粒あたり  
5-アミノレブリン酸リン酸塩:5mg  
コエンザイムQ10 :5mg

内容量:90粒(約1ヶ月分) 通常価格 1個 4,980円(税込)

\*原料由来の斑点がありますが、品質上の問題はありません。 \*エイジングケアとは「年相応の状態を保つこと」です。



**通販限定** 若々しいツヤとハリを  
**アラプラス ビオチン**

健康的な代謝をサポートするALAに、皮膚や粘膜の健康維持を助けるビオチンを配合し、体の内側から若々しいツヤとハリをめざす美容サポートサプリメントです。

こんな方に  
オススメ! ■ 美容を心がけたい  
■ ハリのある毎を送りたい

**ALA** 健康的な代謝をサポート  
**ビオチン** 肌の健康維持を助ける

1粒あたり  
5-アミノレブリン酸リン酸塩:5mg  
ビオチン :30μg

内容量:90粒(約1ヶ月分) 通常価格 1個 4,980円(税込)

クーポンご利用方法

ご注文の際に「お支払い情報」で**クーポンコード**を入力してください。  
**アラ・オンライン** <http://www.5-ala.jp/>

はがき  
ご注文は、お申込番号、お名前(フリガナ)、お届け先の電話番号、郵便番号、住所、生年月日、商品名をご記入の上、〒841-0026 佐賀県鳥栖市本鳥栖町537-1 SBIビジネスサポート株式会社アラプラス注文係までお申込みください。

お電話  
クーポンのお申込番号をお伝えください。  
**お客様窓口 ☎ 0120-952-755** [受付時間 9:00~19:00(年中無休) 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。]

\*アラプラスCoQ10及びアラプラスビオチンの定期お届けコースをはじめご利用される方に限り、クーポンをご利用いただくことができます。クーポンをご利用いただいた場合、1個に限りアラプラスCoQ10及びアラプラスビオチンの各1個が通常価格(単品4,980円(税込))の半額(2,490円(税込))となり、2回目以降はそれぞれ3,980円(税込)となります。なお、アラプラスCoQ10及びアラプラスビオチンを単品でお求めいただく場合、クーポンはご利用いただけません。

●代金の支払の時期及び方法:ヤマトコレクトサービスによる代金引換えにて、商品と引換えに表裏をください。●送料及び代引き手数料は当社が負担いたします。●申込の有効期限:2015年3月31日(当日消印有効)●商品の引渡し時期:ご注文日から10日前後でお届けします。●商品の売買契約の撤回又は解除に関する事項:商品の引渡しを受けた日から起算して8日を経過するまでの間は、商品が未開封・未使用の場合に限り、その売買契約の申込の撤回又はその売買契約の解除をおこなうことができます。この場合、SBIアラプロモお客様窓口まで事前にお電話にてご連絡ください。お客様が送料負担にてご返送下さい。商品到着後、当社にて確認の上、お客様がお支払い済みの代金を返いたします。●販売業者:SBIアラプロモ株式会社 東京都港区六本木一丁目6番1号 TEL:03-6229-0092 <http://www.sbi-alapromo.co.jp> ●商品に隠れた瑕疵がある場合の販売業者の責任:商品の品質等については万全を期しておりますが、万が一商品に不良がありましたら、返品・交換をお受けいたしますので、SBIアラプロモお客様窓口までお電話にてご連絡の上、送料当社着払いにてお送り下さい。●商品の販売条件:海外への発送はいたしません。●個人情報の取扱:当社WEBサイトに記載の「個人情報の取扱」について、に基づき、当社商品の販売・受発注・発送・代金決済・アフターサービス、当社商品の適正使用・品質・安全性又は有効性に関する情報の収集・提供・検討・伝達、当社業務及びサービスに対するアンケート調査の依頼及び謝礼、当社の商品又はサービスに関連した情報のご案内(カタログ、ダイレクトメール、試供品などの送付)、お客様からのお問合せへの対応などのために利用させていただきます。詳細は当社WEBサイトをご覧ください。

お問合せはこちら

お客様窓口フリーダイヤル  
**☎ 0120-952-755**  
受付時間 9:00~19:00(年中無休)  
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

SBIアラプロモ公式ショップ アラ・オンライン  
**<http://www.5-ala.jp/>**  
商品のご購入、取扱店舗のお問合せはこちらまで

会社概要

社名	SBIホールディングス株式会社
英文表記	SBI Holdings, Inc.
本社	東京都港区六本木一丁目6番1号
事業内容	株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等
設立	1999年7月8日
資本金	816億81百万円
従業員数	連結5,150名 単体174名

役員

代表取締役 執行役員社長	北尾 吉孝
代表取締役 執行役員副社長	川島 克哉
代表取締役 執行役員専務	中川 隆
取締役 執行役員専務	朝倉 智也
取締役 執行役員常務	森田 俊平
取締役 執行役員	李 沛倫
取締役	高村 正人
取締役	河田 聡史
取締役	吉田 正樹
取締役(社外)	永野 紀吉
取締役(社外)	渡邊 啓司
取締役(社外)	玉木 昭宏
取締役(社外)	丸物 正直
取締役(社外)	佐藤 輝英
取締役(社外)	中塚 一宏
常勤監査役	藤井 厚司
監査役	多田 稔
監査役(社外)	関口 泰央
監査役(社外)	瓜生 健太郎

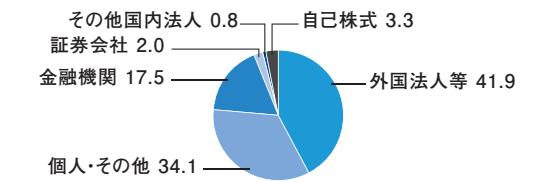
株式の状況

発行可能株式総数	341,690,000 株
発行済株式総数	224,561,761 株
株主数	166,304 名

大株主(上位10名) ※持株比率は自己株式を控除し、小数点以下第2位を切り捨てて表記しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	8,954,230	4.1
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	8,657,835	3.9
NORTHERN TRUST GLOBAL SERVICES LIMITED RE 15PCT TREATY ACCOUNT (NON LENDING)	8,183,740	3.7
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	6,788,700	3.1
サジャツブ	5,476,640	2.5
ジェービー モルガン チェース バンク 385164	4,470,400	2.0
北尾 吉孝	3,807,960	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	2,844,700	1.3
ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ	2,667,112	1.2
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505103	2,641,282	1.2

所有者別株式分布状況(%) ※小数点以下第2位を切り捨てて表記しています。



株価/出来高の推移

